

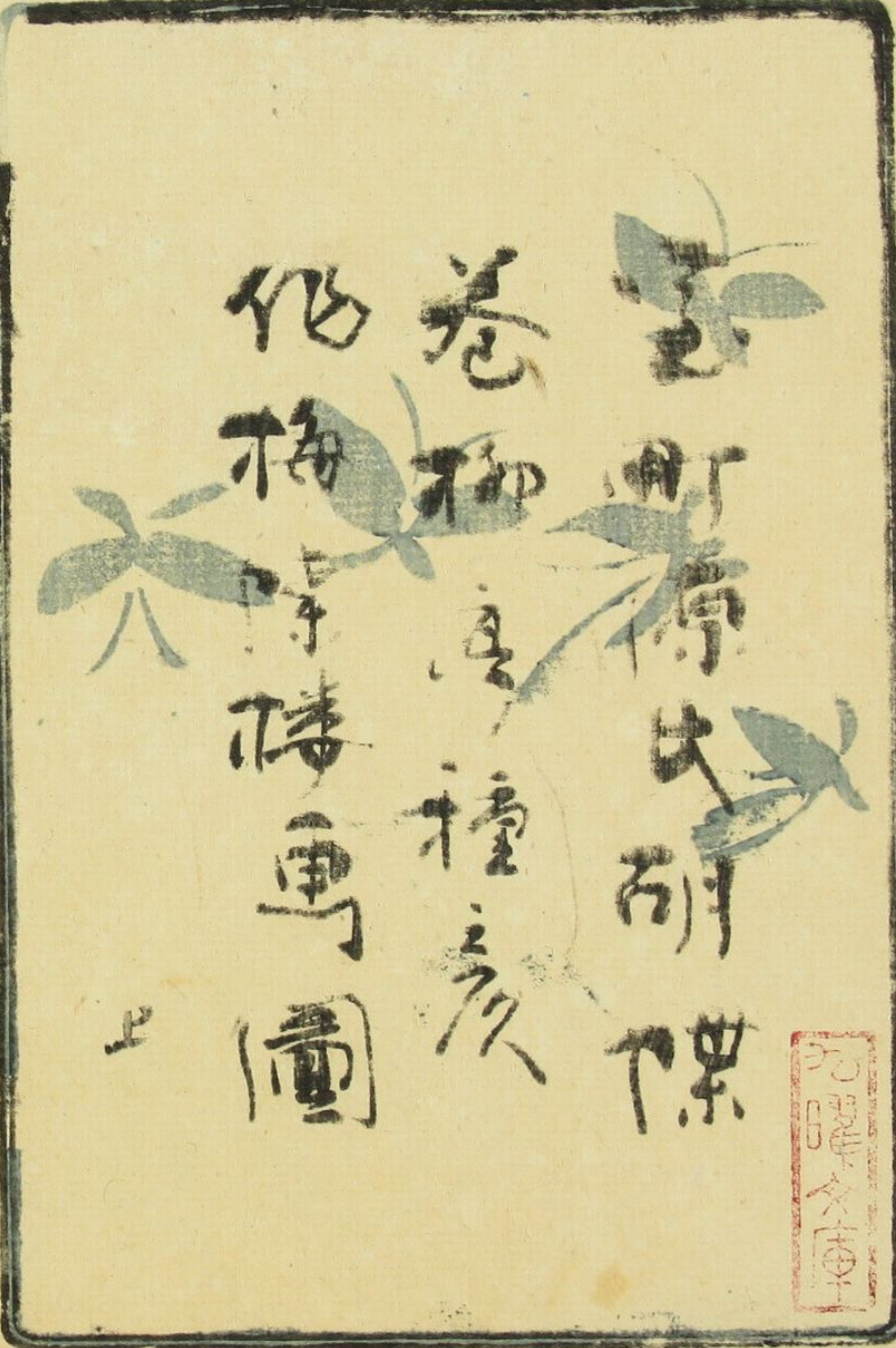


新
原

新

十九編上





玉町源氏胡蝶
卷柳 種彦
他梅時馬圖



忠臣藏ハ戯場道の搦参湯。田舎源氏ハ合巻の犀
角あり。渠ハ忠士を愛する所以トカ。何れハ艶の小
夜夜。仇と結び。出雲ガ神作。是ハ雨士ガ確執を摧く
の謂。光氏ガその歩行の小夜夜。重る光景を綴。あま
せ。古人ガ切とみ。なまこの。自己耳頃の上。追も此糟粕
心を酔せ。と毒もあ。く。薬もあ。く。著述の。と。多
かり。を。开。も。此。牌。史。ハ。初。編。より。ひ。と。る。愛。顧。を。象
ゆ。し。ハ。諺。より。入。藪。醫。者。ガ。犀。角。を。得。一。思。ひ。よ。こ。を
あ。ん。

明治三庚午初春發兌

柳亭種彦記

三十一



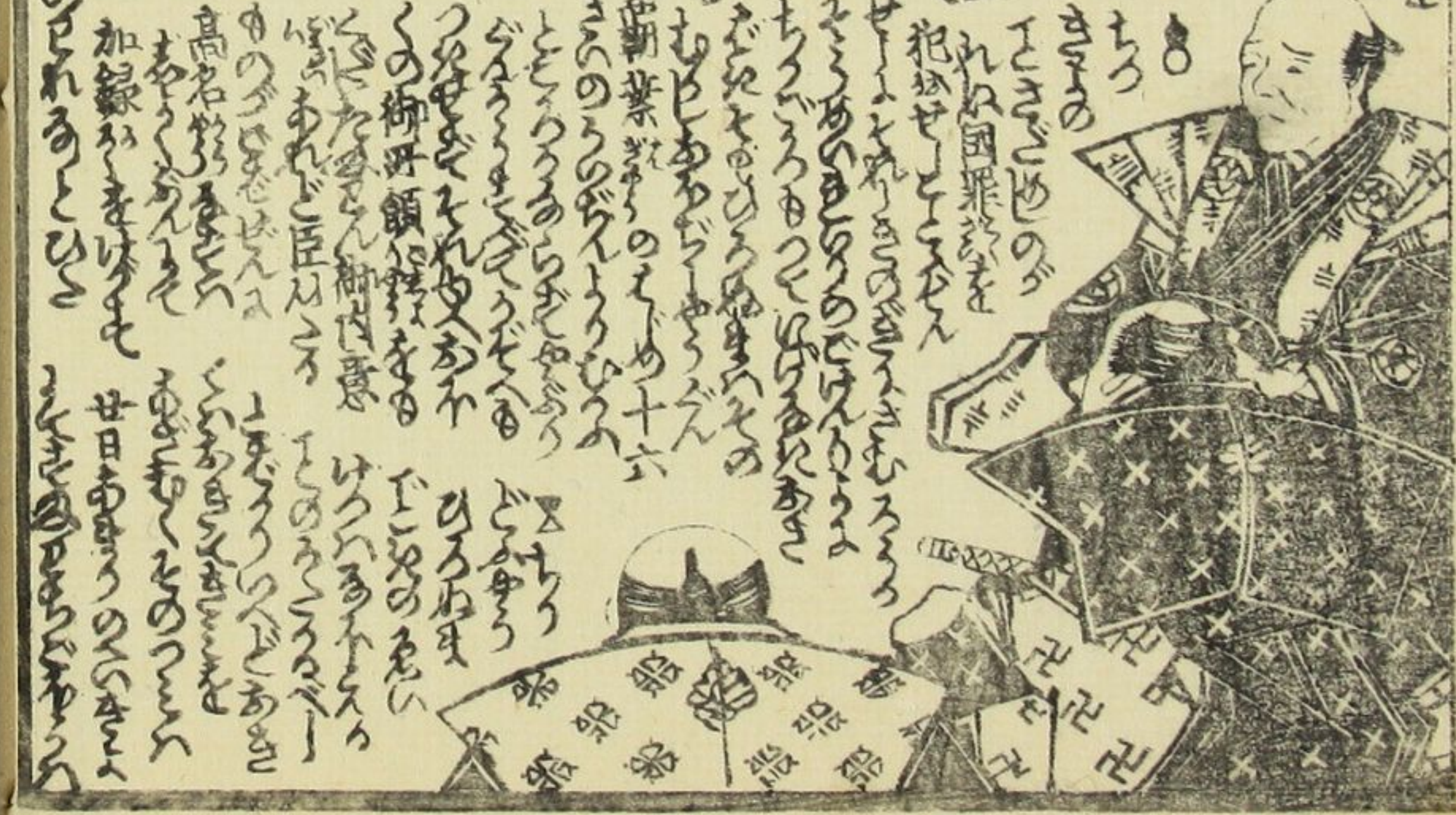
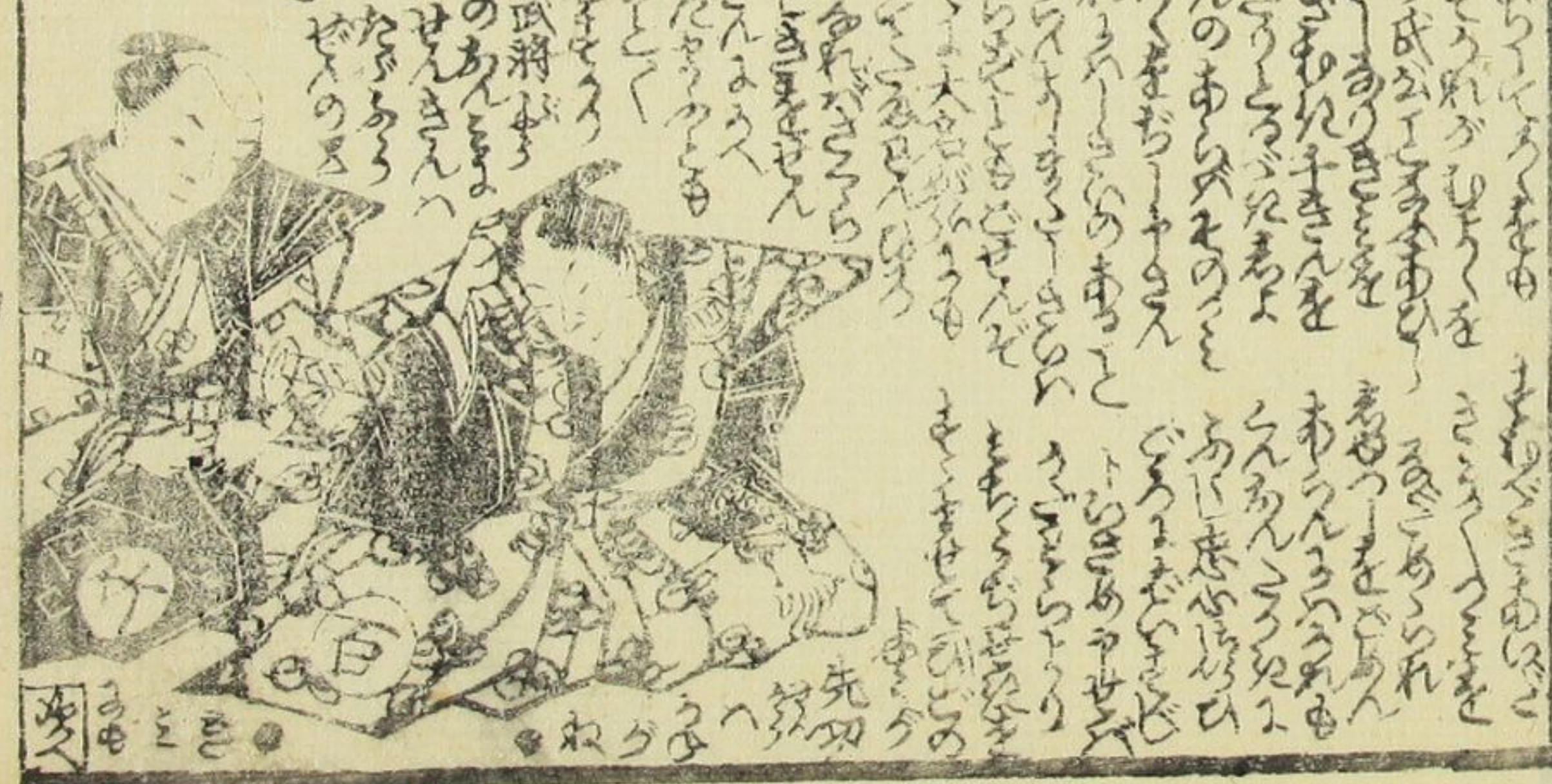
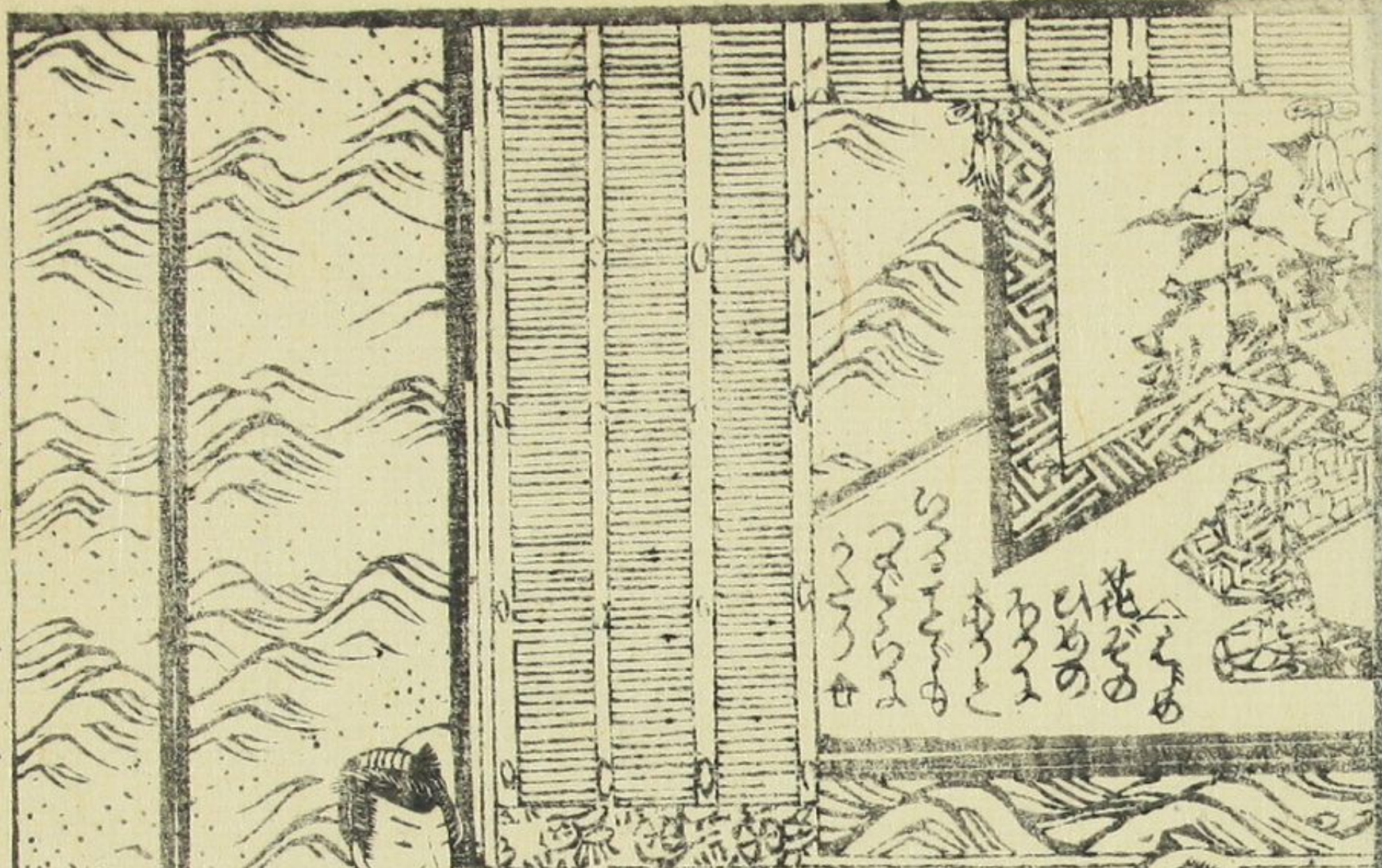


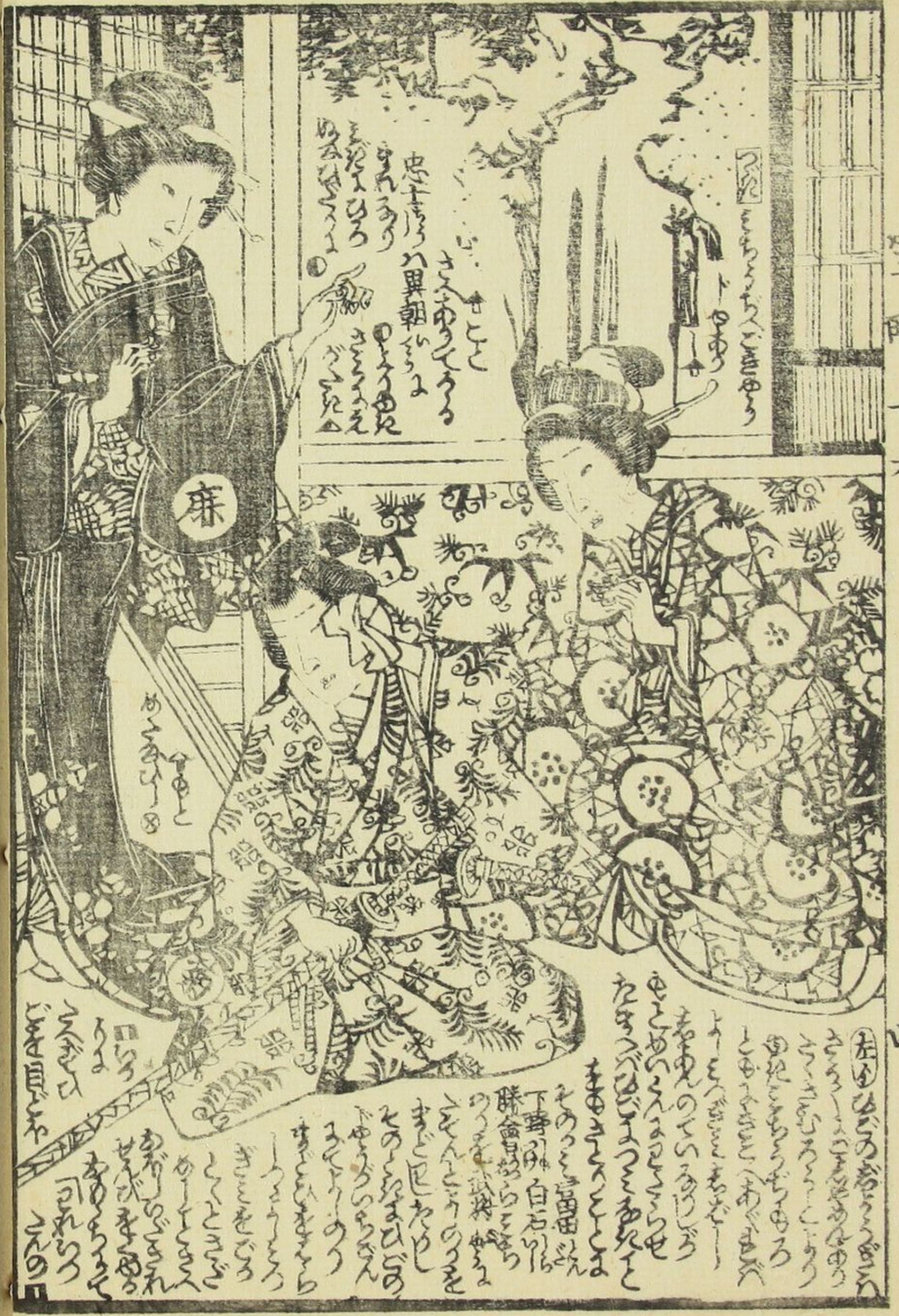
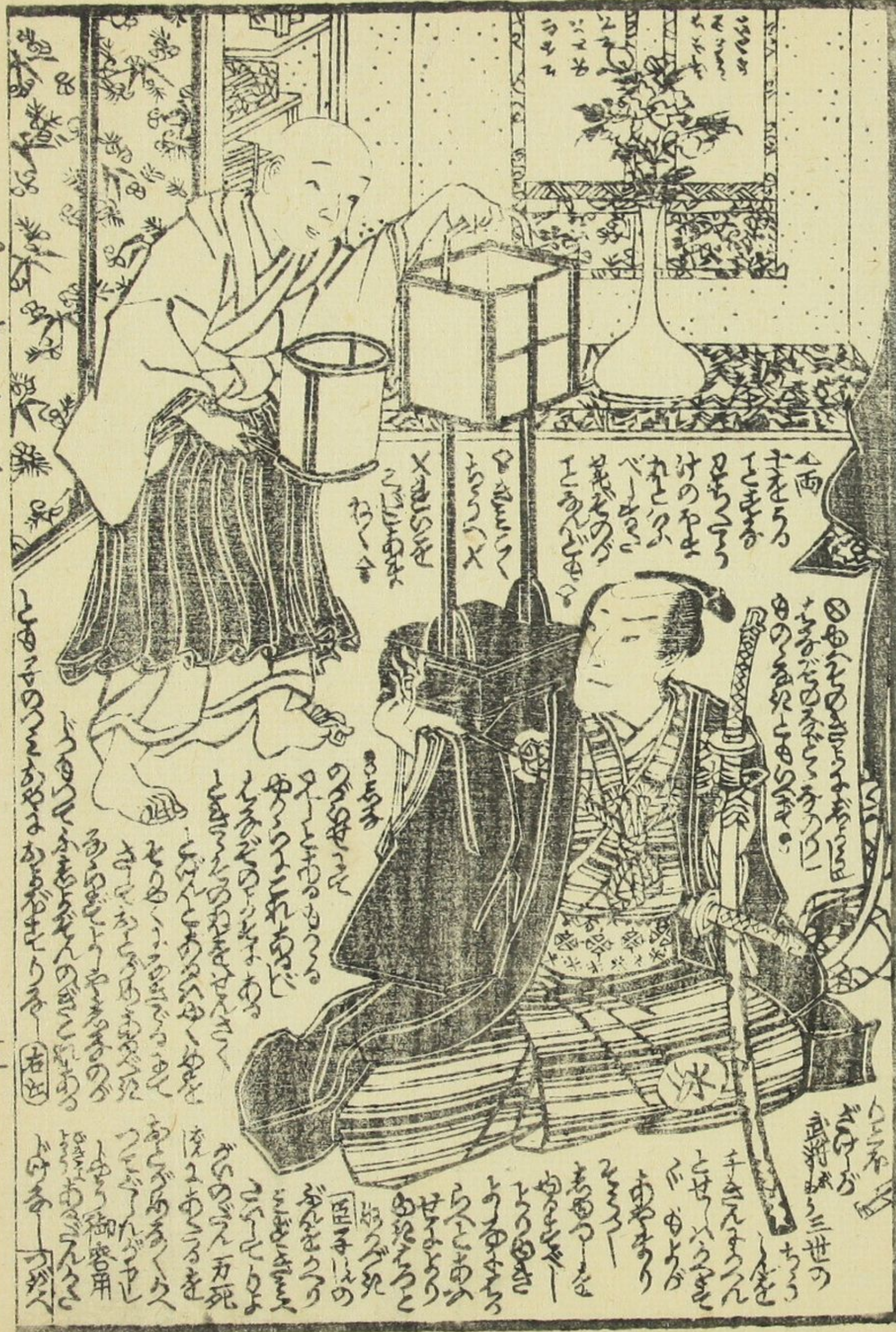
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし

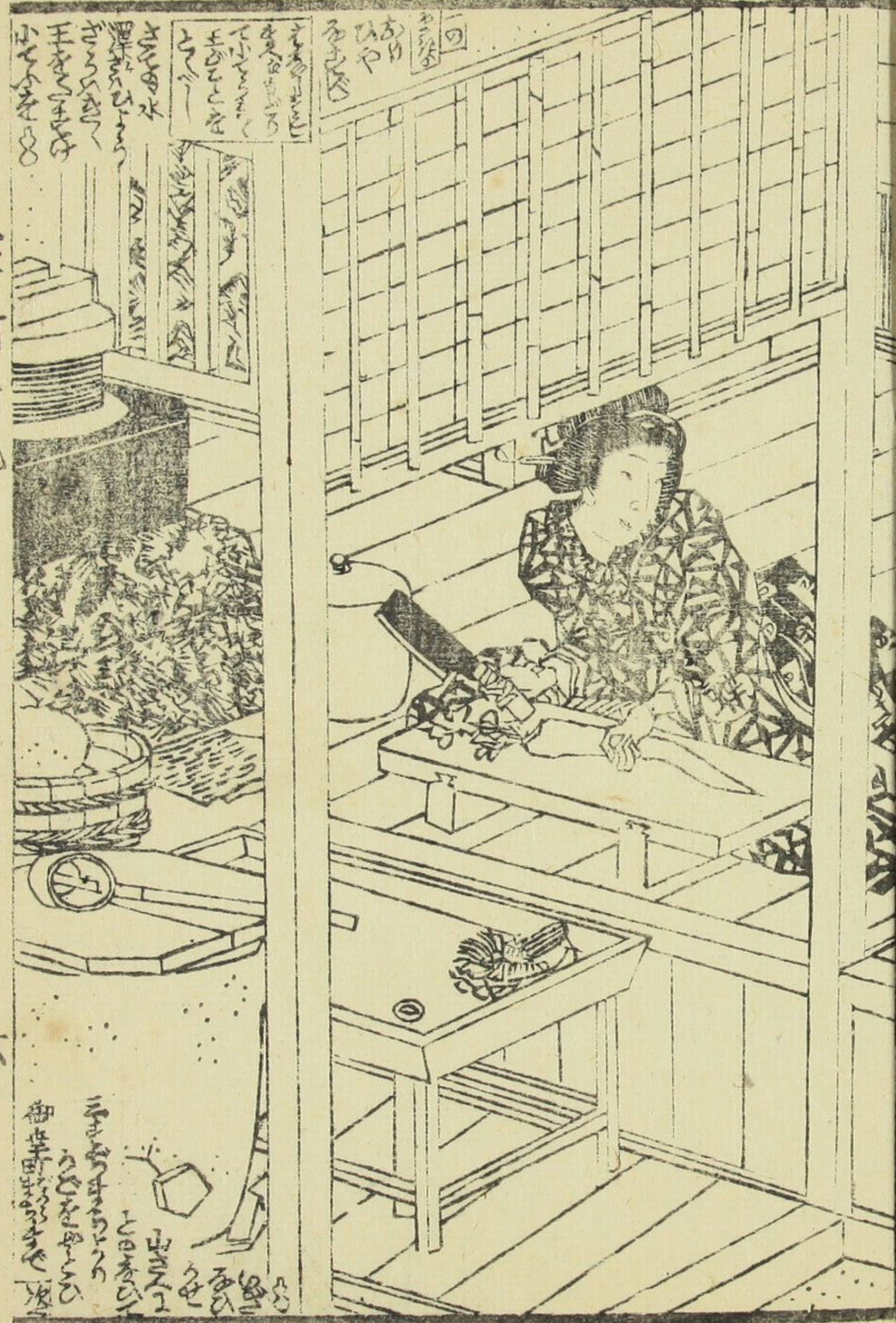


あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし

あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし
あやしのやまはさかすまのあざなはすなはし

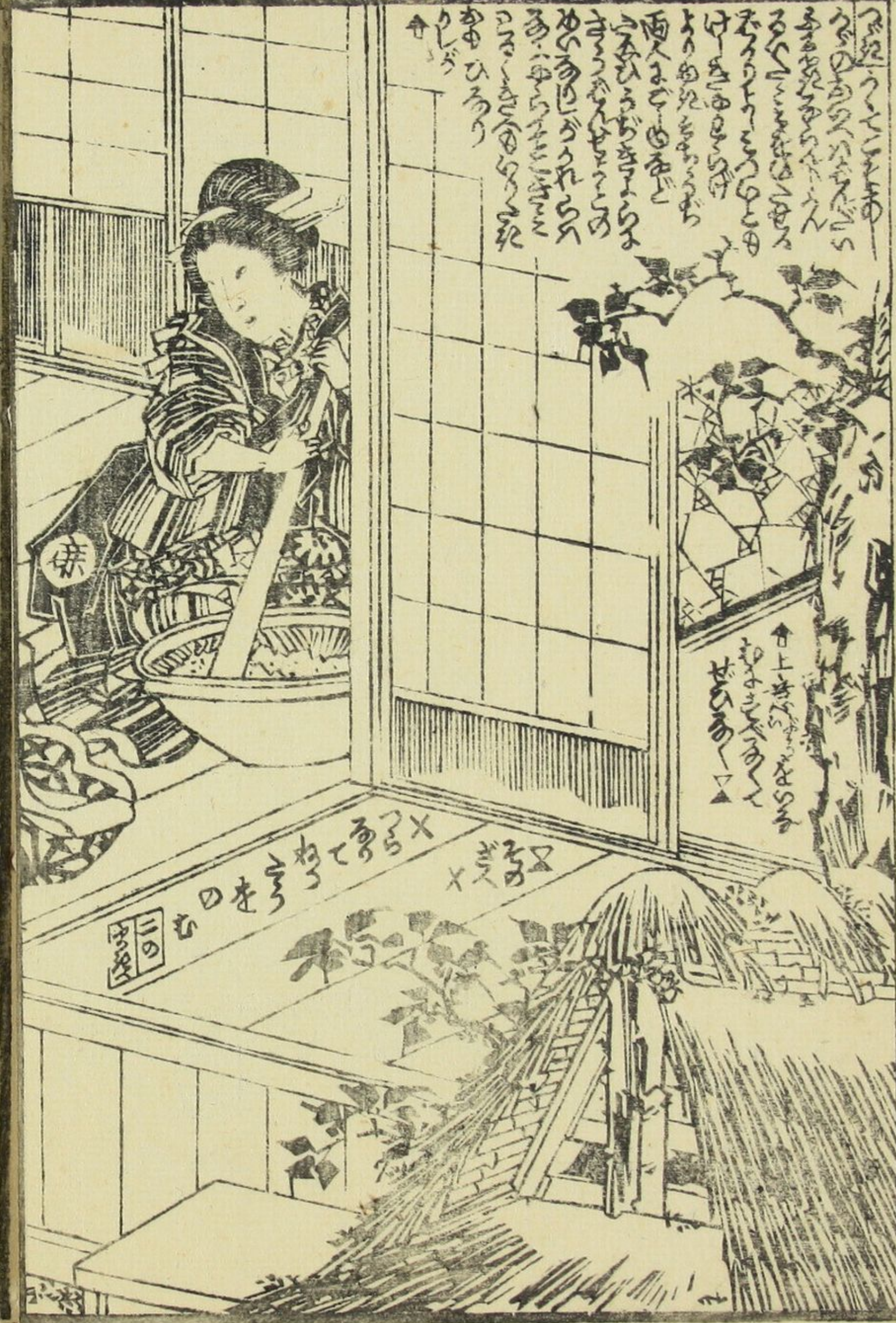






右の壁に
 花の文様
 がある
 左の壁に
 鳥の文様
 がある
 床の間に
 花瓶が
 置か
 れて
 いる
 障子の
 柄は
 格子
 模様
 の
 中
 に
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 下
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 上
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 左
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 右
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる

右の壁に
 花の文様
 がある
 左の壁に
 鳥の文様
 がある
 床の間に
 花瓶が
 置か
 れて
 いる
 障子の
 柄は
 格子
 模様
 の
 中
 に
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 下
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 上
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 左
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 右
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる



右の壁に
 花の文様
 がある
 左の壁に
 鳥の文様
 がある
 床の間に
 花瓶が
 置か
 れて
 いる
 障子の
 柄は
 格子
 模様
 の
 中
 に
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 下
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 上
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 左
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 右
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる

右の壁に
 花の文様
 がある
 左の壁に
 鳥の文様
 がある
 床の間に
 花瓶が
 置か
 れて
 いる
 障子の
 柄は
 格子
 模様
 の
 中
 に
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 下
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 上
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 左
 の
 縁
 紙
 は
 鳥
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる
 障子の
 右
 の
 縁
 紙
 は
 花
 の
 文
 様
 が
 入
 り
 込
 め
 ら
 れ
 て
 いる

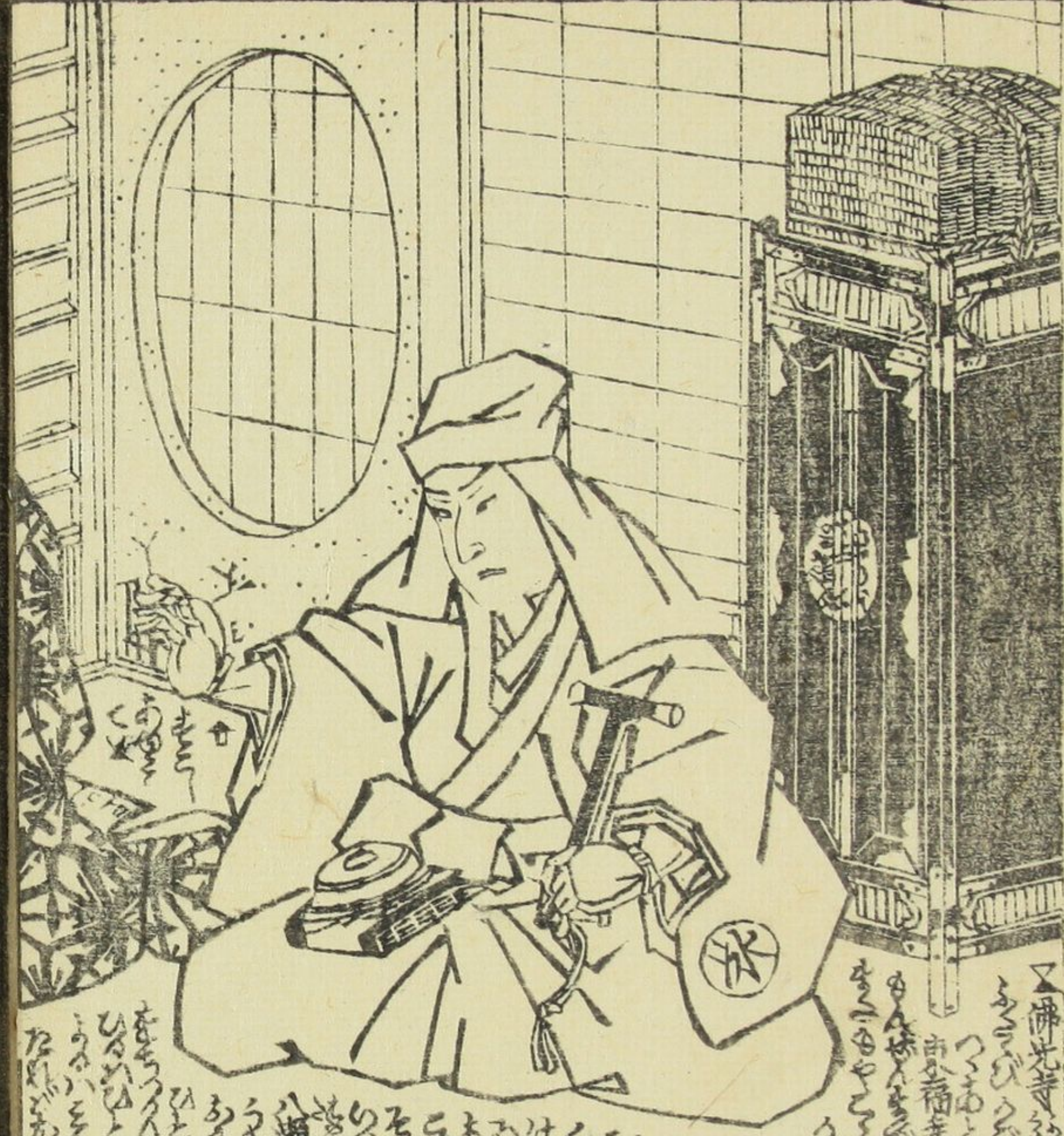
田十

五



Vertical text in the upper left corner of the illustration, likely identifying the scene or characters.

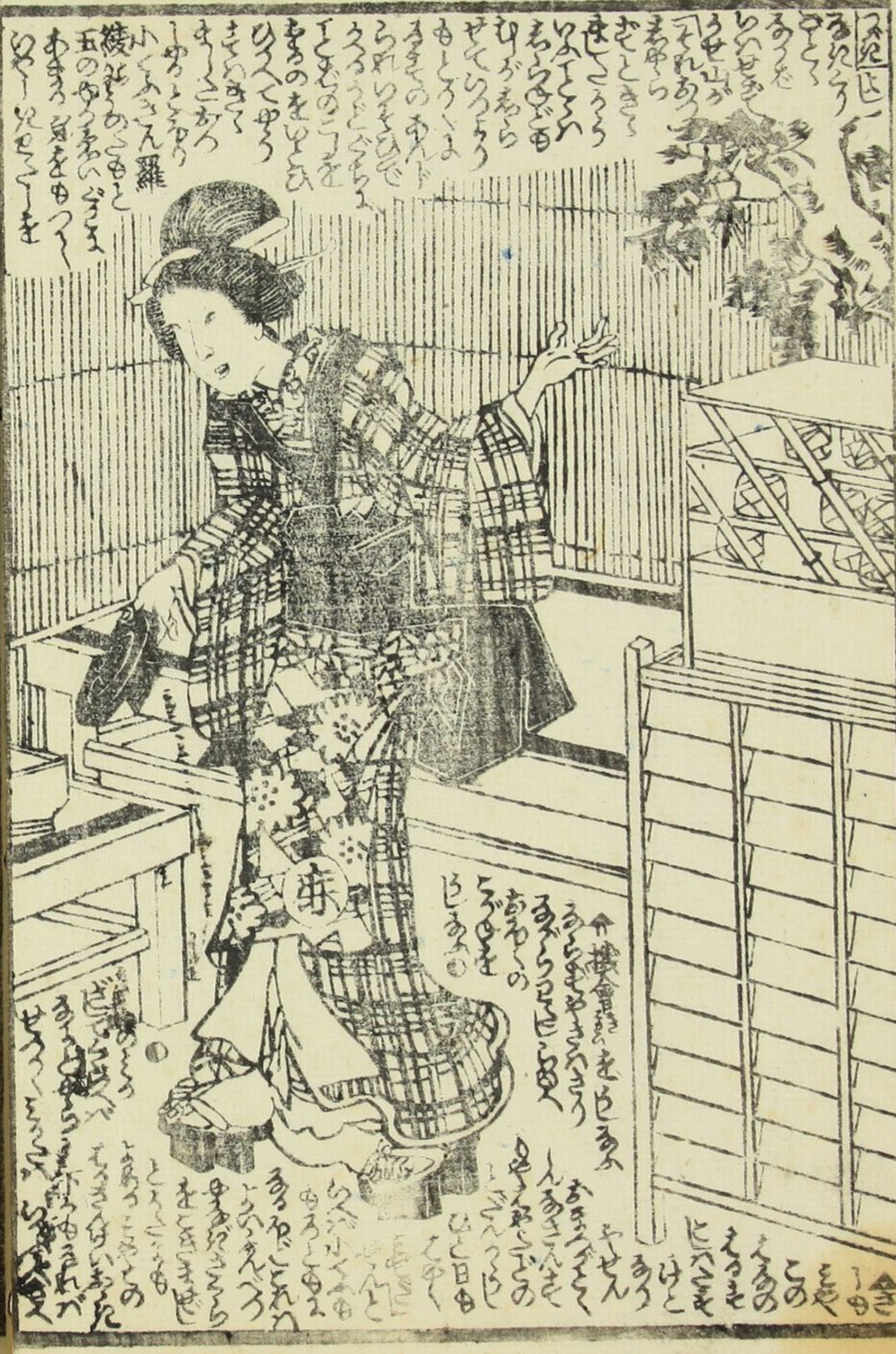
Vertical text at the bottom of the illustration, providing a narrative or commentary on the scene.



Vertical text at the bottom of the illustration, continuing the narrative or commentary.

田十

七



種彦作國貞画



柳蔭月朝妻

十編 大尾

山々亭有人作
梅朝樓國貞画

藪黄鸝八幡不知

十編 大尾

山々亭有人作
錦朝樓芳彦画

阿玉ヶ池梯月形

五編 大尾

為永春水作
梅堂國貞画

八犬傳犬の最紙

六十柳亭作
大尾國政画

小學行儀法 全一冊

實母散

中橋南傳馬町東田
十葉堂尊補製
一四の町業



禮

門

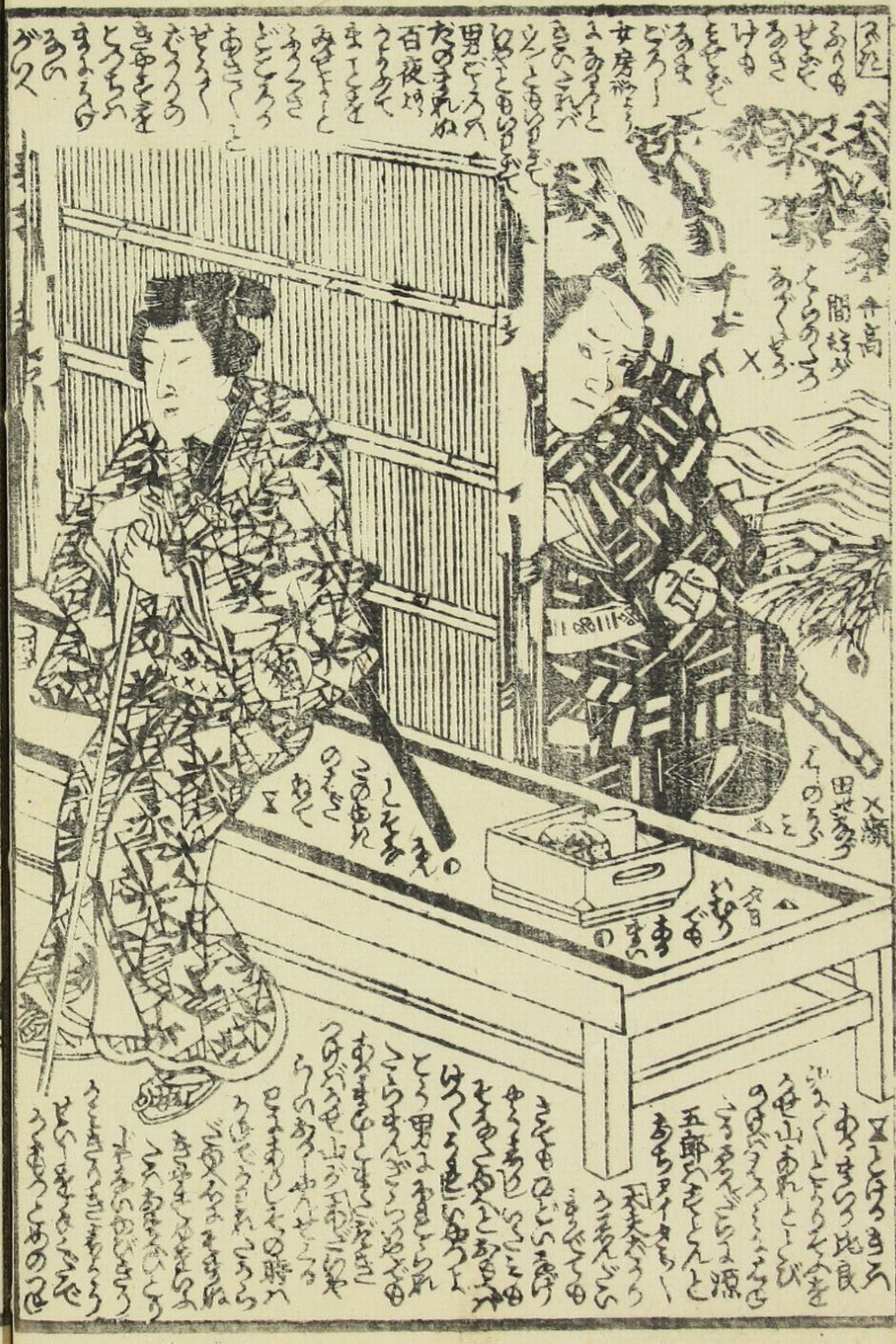
乃卷

小襟
國貞通

門

十九番下







附 十 七

十 七



附 十 七

十 七

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese kana, located at the top of the left page. The text is arranged in several horizontal lines.

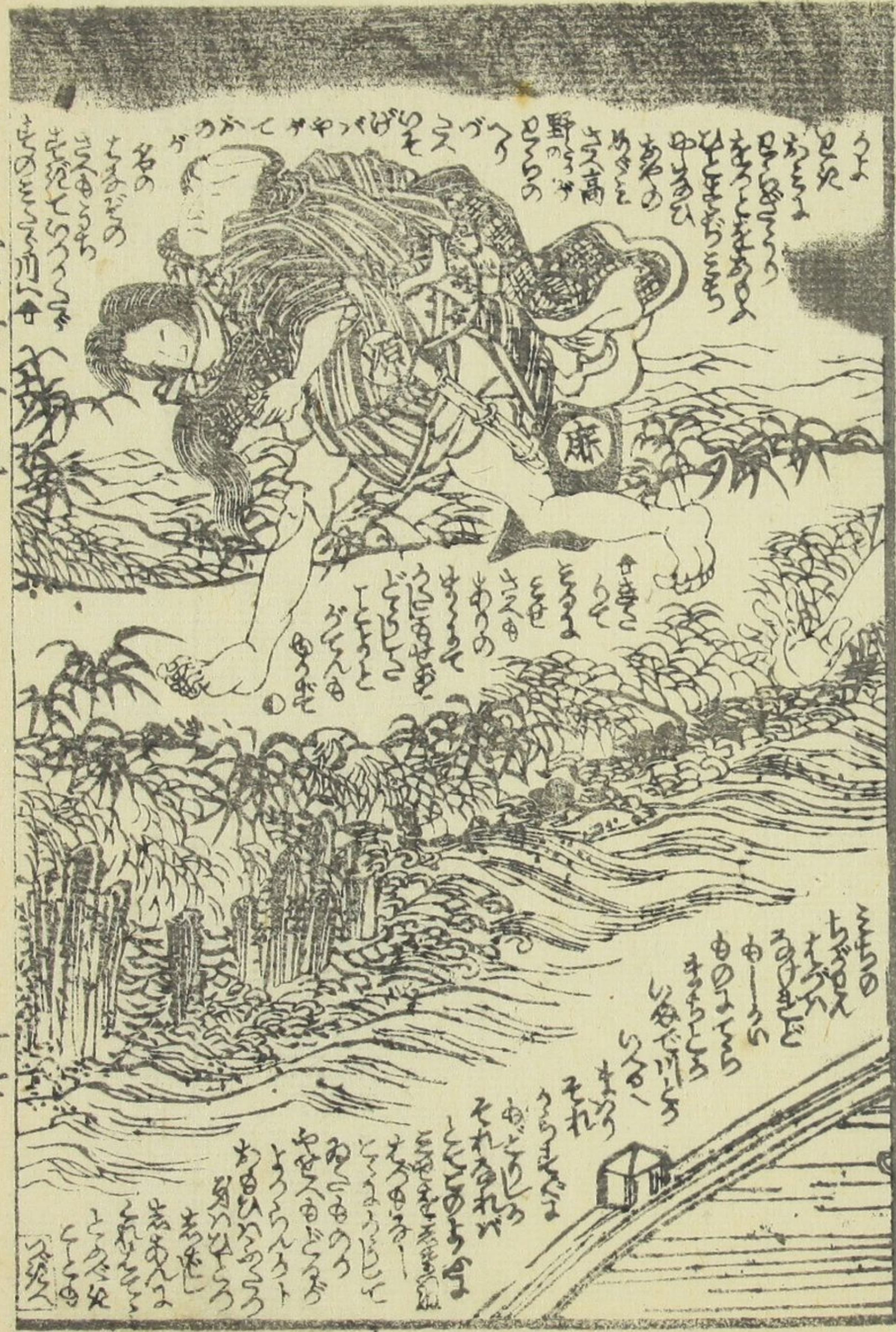


Small handwritten text at the bottom of the left page, possibly a signature or a note.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese kana, located at the top of the right page. The text is arranged in several horizontal lines.

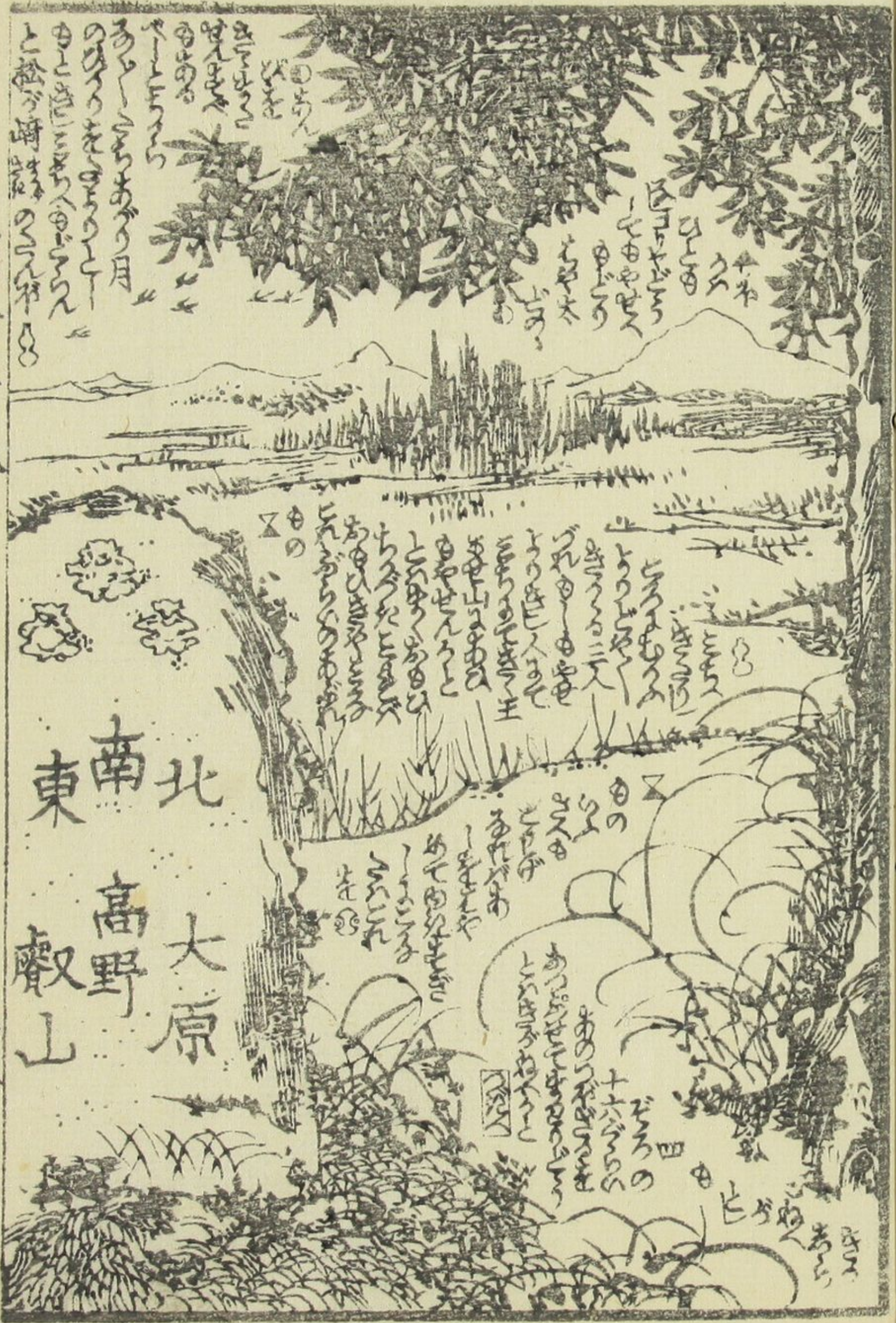


Small handwritten text at the bottom of the right page, possibly a signature or a note.



室田十九

室田十九



と松ヶ崎のこゝろ
 ありてはあつた月
 のひかりをまろりて
 ちとほのこゝろ
 ありてはあつた月
 のひかりをまろりて
 ちとほのこゝろ

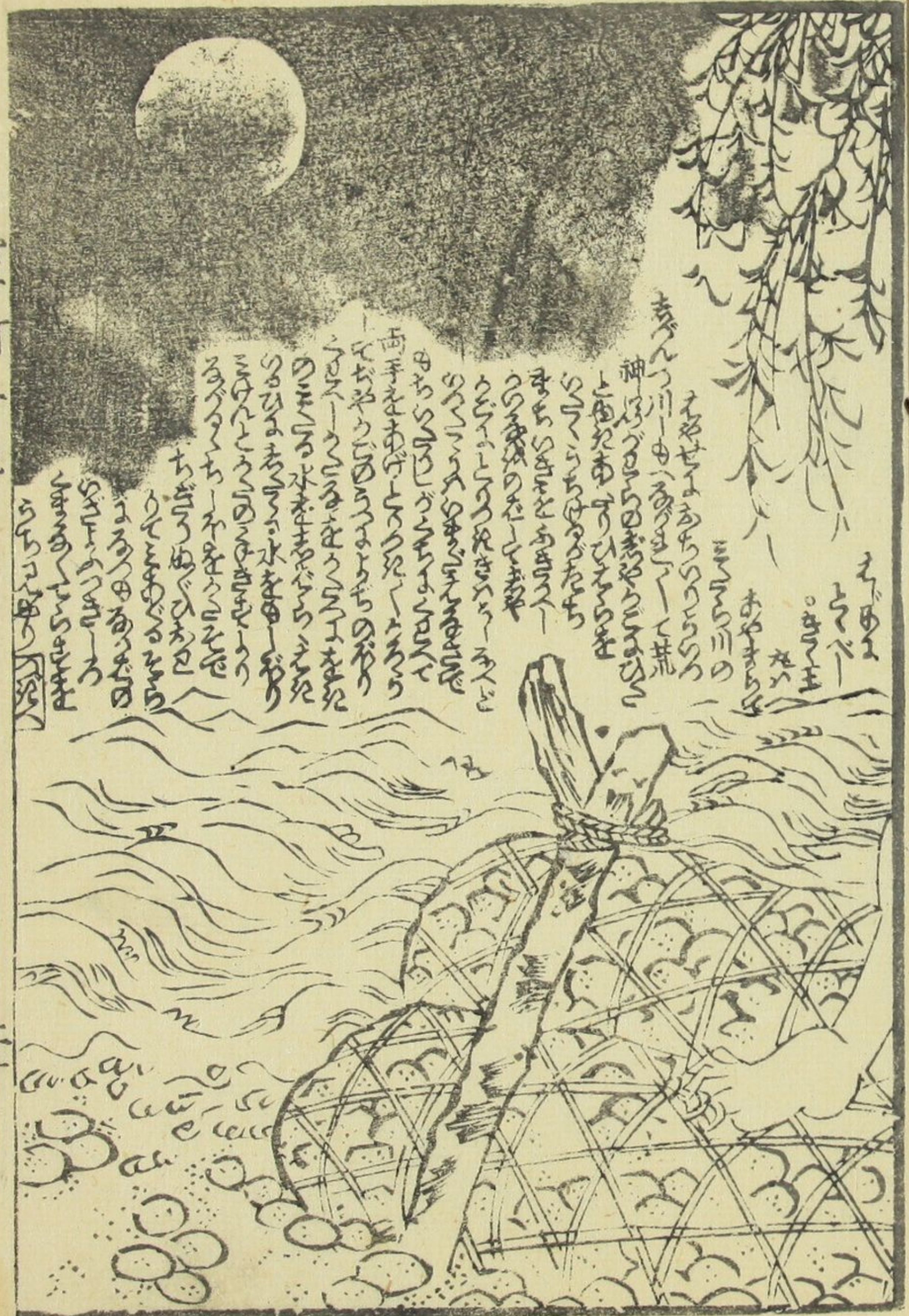
東南北
 高野大原
 叡山



室田廿九

あつた月
 のひかりを
 まろりて
 ちとほの
 こゝろ
 ありては
 あつた月
 のひかりを
 まろりて
 ちとほの
 こゝろ





月夜に舟を渡す
舟に坐す人
舟の影は水に
映る如し
舟の音は水に
響く如し
舟の影は水に
映る如し
舟の音は水に
響く如し
舟の影は水に
映る如し
舟の音は水に
響く如し

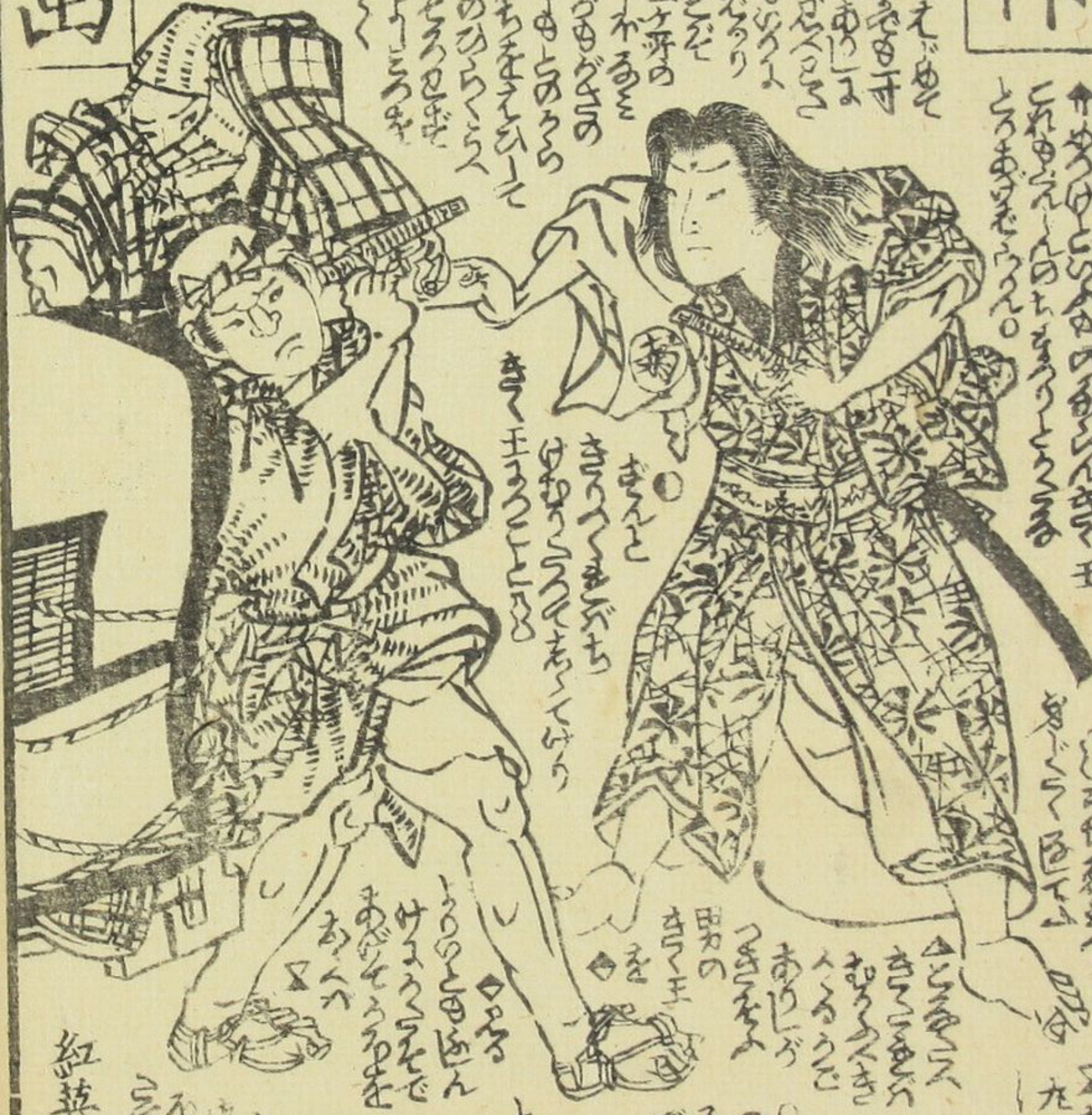


あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ

あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ
あやめ

種彦作

國貞画



種彦の作は、古今東西の物語を、
 多く描き出した。その筆は、
 力強く、情に溢れる。特に、
 源氏物語の場面を、よく描き
 出した。その筆は、力強く、
 情に溢れる。特に、源氏物語
 の場面をよく描き出した。その
 筆は、力強く、情に溢れる。

この画は、種彦の作。男は、
 源氏物語の人物。女は、
 源氏物語の人物。この画は、
 種彦の作。男は、源氏物語
 の人物。女は、源氏物語の
 人物。この画は、種彦の作。

室田十

二

本地綿繪團扇問屋

厚化粧萬年嶋田
 十編種彦作
 大尾國貞画

新島九尾傳
 十編種彦作
 大尾國貞画

室所源氏胡蝶卷
 十編種彦作
 大尾國貞画

筆海四國問書
 十編種彦作
 大尾國貞画

鼠祠通夜譚
 十編種彦作
 大尾國貞画

明鴉墨画烟襦袢
 十編種彦作
 大尾國貞画

童謡妙々車
 十編種彦作
 大尾國貞画

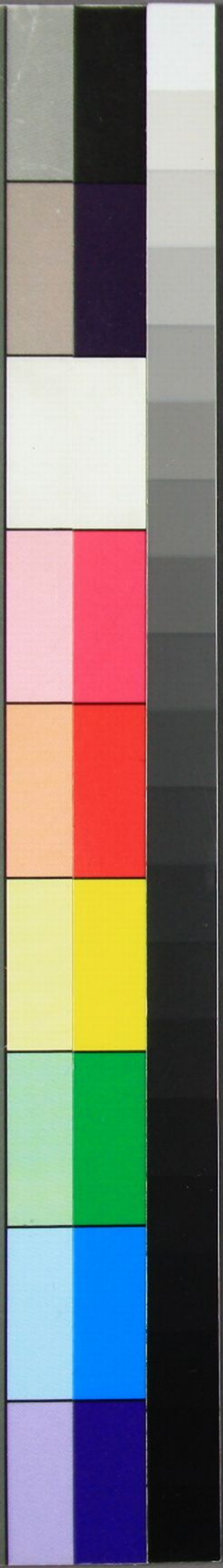
花封蒼玉章
 十編種彦作
 大尾國貞画

薄倖幻日記
 十編種彦作
 大尾國貞画

七姉妹葛飾譚
 十五種彦作
 大尾國貞画

京橋區南橋馬町壹丁自二番地
 出板人 林 吉藏





小森香台女

